

元始天尊聖誕日のご案内

寒さが厳しいなか、皆様いかがお過ごしでしょうか。
さて、「三清道祖」の一神、元始天尊聖誕日のご案内をいたします。

令和3年2月12日（金）旧暦元日（拝観時間10時から16時）

※事務の都合より当日の拝観料金は頂いております。

※聖誕日の参拝ですのでイベントではありません。

当日の参拝について

至高たる元始天尊の聖誕日には天界の津々浦々から神々様々がお祝いにいらっしゃいます。よって人々も当日、参拝することはとてもご利益あります。また、神様への感謝・日頃のご加護のお礼・お祝いの参拝になります。

※神紙焚き上げを含む「本格参拝」をお勧めします。

由縁

「元始天尊」は万物の成立ちを司る、天地創造の神。

右手の印相は万物の成立ちを表し、左手の「払子（ほっす）」は人々の願いを与えるのを表す。

「三清道祖」、三神の「儉、慈、謙」の「儉」の象徴であるがゆえ、物に翻弄されない生活を営むことの教えになります。

ご利益：商売繁盛、病氣平癒、財帛安寧、遷移安全、合格成就など

お供えするものについて（任意）

食べ物・飲み物などであればお供えできます。

※参拝後は持ち帰り、家族の皆さんで召し上がるとご利益あります。

注：牛は神様の乗り物なので避けて下さい。（乳製品はOK）

注：生の肉類などは衛生上避けて下さい。

また、聖誕日に「三牲酒礼」（さんせいしゅれい）を供える風習があります。「三牲」は三種の生け贄とお酒を意味します。

・鶏：飛ぶ動物（代用フライドチキン等） ・豚：陸上の動物（代用豚ハム等）

・魚：水に棲む動物（代用イカメン等） ・酒：祝い酒

※参拝後は持ち帰り、家族の皆さんで召し上がるとご利益あります。

以上